



オレンジカフェをご存じですか？

オレンジカフェは認知症の人やその家族、地域住民、介護や福祉などの専門職など誰でも、気軽に集える場所です。最近、物忘れが出てきて認知症が心配という方やそのご家族、そうした方々を応援したい方、認知症について学びたい方を対象としています。地域包括支援センターの職員も参加し、認知症や地域情報の提供も行っています。気軽に相談もできる場になっています。

オレンジカフェは出入り自由。事前の申し込みも不要です。おしゃべりやレクリエーションなど、楽しい時間をともに過ごしませんか？

会 場	しんまちオレンジカフェ 新町文化センター	栄町オレンジカフェ パナソニックエイジフリーハウス 栄町3-8-1	浅間町オレンジカフェ 生涯学習センター
時 間	実施時間 13:30～15:00		
12 月	3 日	1 日	17 日
令和 8 年 1 月	7 日	5 日	21 日
2 月	4 日	2 日	お休み
3 月	4 日	2 日	お休み

参加費無料
お気軽に
ご参加ください

お問い合わせは
地域包括支援センターしんまち
042-340-5060（担当：中井・山口）

各種ボランティア募集

地域包括支援センター主催の「地域交流ひろば」や「オレンジカフェ」で会場の準備、後片付けを行ったり、こどもや高齢者などの福祉施設への寄付や、福祉関係のバザーで販売する手作り小物の作製などを行うボランティアさんを募集しています。ご自身のできる、無理のない範囲でのお手伝いでもかまいません。高齢者以外のお手伝いも歓迎いたします。ボランティア活動は地域とのつながりづくりやご自身の健康づくりにも効果があります。

仕事をリタイアして何かしようかなと思っている方など、ぜひ、地域包括支援センターしんまちまでご連絡ください。



しんまちだよりネットワーク版

住宅火災は冬に急増します！

府中消防署と市役所、市内の地域包括支援センターは定期的に高齢者の火災予防や地域に向けた注意喚起をどうしていくかについて情報交換しています。

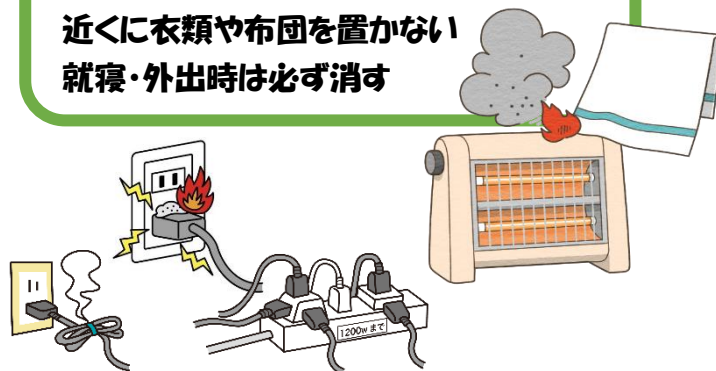
火災による死亡者は 65 歳以上の高齢者が約 7 割です。いつの間にか物が増えていたり、手の届くところに沢山の物を置いたりしていませんか？古いコードや家電製品も火災の原因になります。火災予防を意識しながら年末のお掃除をしてみましょう。また、ご近所同士で声を掛け合い、火災を出さない環境を協力して作りましょう。

☆火災の原因になるものをチェック！**タバコの火の不始末**

小さな火種でも大きな火災につながります。火災による死亡の原因 No.1

**ストーブ**

近くに衣類や布団を置かない
就寝・外出時は必ず消す

**コンロ**

調理中はコンロから離れない。調理中の
着衣着火にも注意！

**コード・コンセント**

掃除でほこりを取り除く。たこ足配線は
やめる。古くなったコードは交換する。

☆住宅火災警報器の交換時期を確認してください

2011 年から住宅火災警報器が義務化されました。警報機の寿命は 10 年です。電池切れや故障を防ぐため、10 年を目安に本体の交換も行ってください。

身近に交換を頼める家族がいない方や、ご自分での交換はむずかしい方、「新町ささえあいの会」の「ちょこっとお手伝い」などを利用することをご検討ください。利用には事前の相談が必要です。住民同士の 30 分程度のお手伝い活動をきっかけに顔見知りを増やし、お互いさまの地域づくりを目指しています。

（問合せ 府中市社会福祉協議会 Tel 042-364-5382）

地域包括支援センターしんまち Tel 042-340-5060 FAX 042-340-5622
e-mail: sinmachi-kg@t-kenseikai.jp ネットワーク担当 野中